

衆議院農林水産委員会ニュース

【第204回国会】令和3年4月6日（火）、第4回の委員会が開かれました。

1 農林水産関係の基本施策に関する件

- ・野上農林水産大臣、葉梨農林水産副大臣、岡下内閣府大臣政務官、池田農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者）根本幸典君（自民）、稲津久君（公明）、佐々木隆博君（立民）、石川香織君（立民）、緑川貴士君（立民）、重徳和彦君（立民）、田村貴昭君（共産）、玉木雄一郎君（国民）、串田誠一君（維新）

（質疑者及び主な質疑事項）

根本幸典君（自民）

- （1） 農水産業協同組合貯金保険法の一部を改正する法律案の参照条文の誤りの発生原因及び今後の再発防止策
- （2） 緊急事態宣言の再発令による農産物への影響及びその対策
- （3） トマト及びミニトマトの価格下落に関するセーフティネット等の対策
- （4） 経営継続補助金の今後の在り方
- （5） アフリカ豚熱に対する水際対策の現状及び我が国におけるワクチン開発の取組状況

稲津久君（公明）

- （1） 3月19日開催の規制改革推進会議農林水産ワーキング・グループにおいて発言があった指定生乳生産者団体の分割についての農林水産大臣の所見
- （2） 大雪被害に対する迅速な対応の必要性並びに樹体の修復、資材の撤去及び土壌・土層改良への支援策の状況
- （3） 国産材の需要拡大に向けた取組についての林野庁の見解
- （4） 国産農林水産物等販路多様化緊急対策事業の募集時期の妥当性
- （5） 高収益作物次期作支援交付金の第4次募集実施の理由及び予算措置の状況並びに対象期間延長の必要性

佐々木隆博君（立民）

4月1日付で改正された「稲、麦類及び大豆の種子について」（事務次官通知）関係

ア 本通知により第203回国会の種苗法の一部を改正する法律案に対する附帯決議において示された懸念が払拭されたかの確認

イ 本通知により種子法廃止後の都道府県の役割に関する不安が払拭されたかの確認及び種子供給に係る事務を法的に担保する必要性

ウ 公的試験研究機関による新品種開発及び在来品種保全の推進に向けた法整備の必要性

石川香織君（立民）

- （1） 3月19日開催の規制改革推進会議農林水産ワーキング・グループ関係

ア 座長の「いいとこ取りはビジネスでは常識」との発言の事実確認及び発言に対する農林水産省の受止め

イ 複数の委員による指定生乳生産者団体の分割についての発言の事実確認及び経緯

- ウ 指定生乳生産者団体以外の事業者に対する支援策に対する認識
- エ 指定生乳生産者団体によるものとされた不公正な取引の実態についての認識
- オ 現場に近い人材を委員として選任する必要性
- (2) 有機農業関係
 - ア 発達障害や自閉症のある子供の増加とネオニコチノイド系農薬や遺伝子組換え食品との関連性
 - イ 発達障害のある子供が増加している現状についての認識
 - ウ 有機農業に取り組む新規参入者や小規模農家に対する支援の必要性

緑川貴士君（立民）

- (1) 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構の組織体制関係
 - ア 次世代作物開発研究センターの稲研究領域がスマート育種基盤研究領域の中のオーダーメイド育種基盤グループに格下げされたことによる弊害並びに稲研究に係る予算及び人員への影響
 - イ 稲作研究を畑作と同列に扱う必要性
- (2) 今冬の大雪被害対策関係
 - ア 強い農業・担い手づくり総合支援交付金（強農）の地域担い手育成支援タイプの補助上限額を 600 万円とする根拠
 - イ 令和元年台風第 19 号の被害対策と同様に強農の被災農業者支援型を適用する必要性
 - ウ 強農の被災農業者支援型が適用された実績に匹敵する被害額が生じていることについての認識
 - エ 強農の地域担い手育成支援タイプの補助上限額を撤廃する必要性
 - オ 複数の補助事業を組み合わせ使用できることについて周知する必要性
 - カ 資材費の高騰分が反映されず被害総額を賄いきれない可能性があることへの懸念
 - キ 持続的生産強化対策事業において自力施工ができない場合の対応
 - ク 施工や解体を行うボランティアに対する活動補助の必要性

重徳和彦君（立民）

「八丁味噌」の地理的表示（G I）関係

- ア 「八丁味噌」の地理的表示をめぐる経緯についての農林水産大臣の認識
- イ 愛知県味噌溜醤油工業協同組合からの申請に基づき「八丁味噌」を登録した理由
- ウ 他者の申請が登録される可能性があるなど、申請取下げに当たっての適切な指導を農林水産省が行う必要性
- エ 農林水産省の対応に問題があったことを認める必要性
- オ 誤認防止表示の問題を含めた今後の対処方針

田村貴昭君（共産）

- (1) 政府備蓄米を増やすことによる需給調整を行わない理由
- (2) コロナ禍における生活困窮者に対し米の配付による支援を行う必要性
- (3) コロナ禍における学生の状況に対する農林水産大臣の認識
- (4) お米券を一人親世帯等に配付する地方自治体の取組に対する農林水産大臣の評価

玉木雄一郎君（国民）

- (1) 高収益作物次期作支援交付金第 4 次公募関係
 - ア 交付対象者について過去に交付された者が含まれることの確認

- イ まん延防止等重点措置の影響を踏まえて支援対象期間に4月の追加を検討する必要性
- (2) RCEP（地域的な包括的経済連携協定）関係
 - ア 悪意で日本の地名を締約国に商標出願された場合の対応
 - イ 遺伝子組換え食品の表示制度の改正の有無
- (3) ゲノム編集技術応用食品関係
 - ア 現行制度の枠組み及び表示義務の有無
 - イ 安全性審査が必要なものが義務表示の対象となることの確認
 - ウ ゲノム編集技術応用食品のうち遺伝子組換え食品に該当するものが義務表示の対象となることの確認
 - エ ゲノム編集技術応用食品が有機JASの対象となるかどうかの確認

串田誠一君（維新）

アニマルウェルフェア関係

- ア OIEコードにおける定義で心理的状态を含めている理由
- イ いわゆる「五つの自由」の全項目を満たす必要の有無
- ウ 飼養管理指針では「総合的に判断する」こととしているため、個々の項目の実施が不十分となる懸念
- エ 現状に合わせて飼養管理指針を定めることへの懸念
- オ OIEの検討における止まり木や営巣区域の設置の位置付け
- カ バタリーケージ廃止に向けた世界的傾向についての認識
- キ 小泉環境大臣の「バタリーケージは廃止すべき」とする発言に対する農林水産大臣の見解
- ク 我が国の畜産業界のために長期的視野で推進する必要性

- 2 農業法人に対する投資の円滑化に関する特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出第40号）**
・野上農林水産大臣から趣旨の説明を聴取しました。